



船穂中だより

校訓 「自主 自律 実践」

第22号

令和3年3月26日

修了式 ～進級する心構えを～

3年生が卒業してから学校は寂しくなりました。でも、春が来て、また新しい一年が始まるというわくわくした気持ちになっている人も多いことでしょう。

19日(金)は小学校の卒業式が行われ、6年生は家の人と一緒に午後から物品販売に来ていました。みなさんは4月には新入生を迎え、2年生は最上級生に、1年生は先輩と呼ばれる立場になります。進級する心構えはできていますか。

春が来て、気持ちが前向きになっていることもあるでしょう。あいさつをする人の声が大きくなったように感じます。また、掃除時間にしっかりと無言清掃に取り組む姿が多く見られるようになりました。1年間を振り返り、新たな目標をもって春休みを過ごしてもらいたいです。そして、4月7日(水)には、みなさんの元気な顔を見ることができると楽しみにしています。



【新入生物品販売の様子】

避難訓練をしました



17日(水)に地震、津波を想定した避難訓練を実施しました。「地震が発生して、まず机の下に隠れ、揺れがおさまってから運動場に出て、その後、里木神社まで避難する」というものでした。

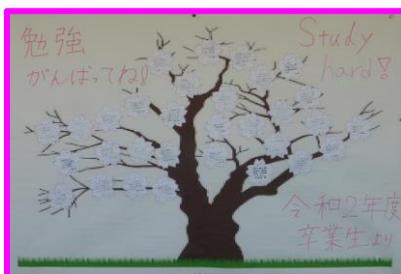


東日本大震災から

ちょうど10年にあたる今年は、テレビや新聞で大きく取り上げられていました。南海トラフ巨大地震が今後30年以内に起こる確率は70～80%と言われています。つまり、今日大きな地震が起こってもおかしくないということです。私たちは地震等を想定して、日頃から準備をしておきたいものです。



卒業生からのメッセージ



卒業式後、1,2年生の廊下に3年生からのメッセージが掲示されていました。自分自身の3年間を振り返って、みなさんには「こんなことを頑張ってもらいたい」という思いが込められていました。

【今年度最後の船穂中だよりです。読んでくださったみなさん、ありがとうございました。】